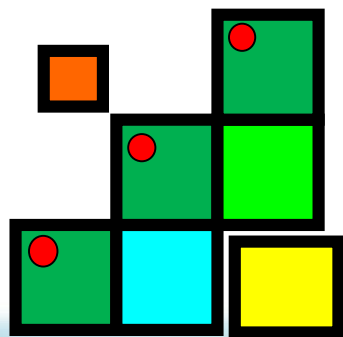


発行者 : 水島 美津子 (西新潟中央病院)
編集委員: 菅原 恵子 (さいがた医療センター)
内藤 真由美 (西新潟中央病院)
菅井 めぐ美 (新潟病院)



朱鷺つと



長岡市東山 長岡市 寺沢 保夫 様 撮影



目次

- ・会長挨拶
- ・第34回 国臨協関信支部新潟地区会定期総会・研修会のお知らせ
- ・第68回 国立病院総合医学会発表者予告 ～抄録紹介～
- ・第42回 国臨協関信支部学会地区会ポスター紹介
- ・施設紹介 ～佐藤伸夫美術館(新潟病院内)～



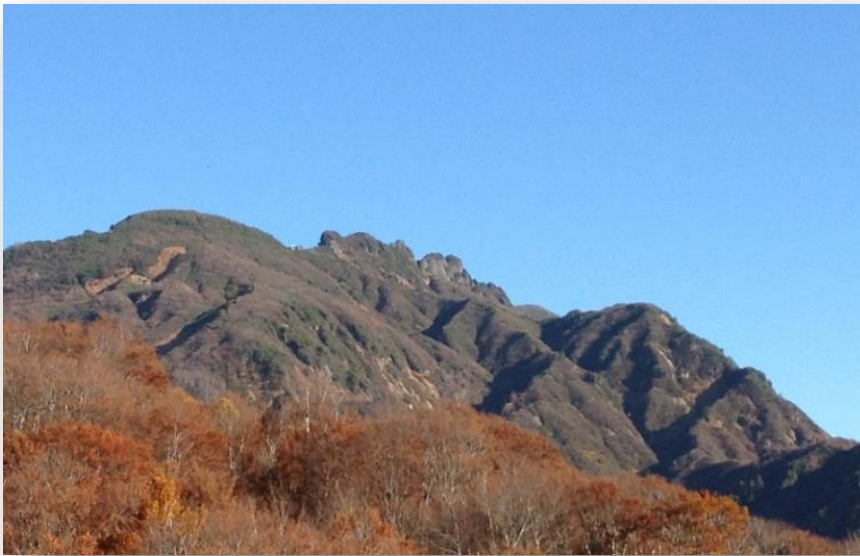
会長挨拶

国立病院機構西新潟中央病院
臨床検査科
国臨協関信支部 新潟地区会
会長 水島 美津子

越後山々も赤く染まり、紅葉した木々が晴天に映え、秋の深まりを感じる季節となりました。やがて山里にも木枯らしが吹き、雪が舞い始めれば、新潟にも覚悟の冬の到来です。

新潟地区会会員の皆様におかれましては、益々ご盛栄のことと存じます。また平素より地区会活動にご理解、ご協力を賜り誠に有り難うございます。

11月8日(土)は、4月に就任されました野田 岳関東信越グループ医療担当臨床検査専門職並びに峰岸正明国臨協関信支部長、平原学理事のご出席を賜り、第34回新潟地区会総会・研修会を開催する運びとなりました。研修会では、聖園病院循環器内科田村先生による「心電図の見方・考え方」の講演、また専門職野田先生による「今、臨床検査部門に求められること」と題し講演も頂きます。総会では、峰岸先生よりご挨拶を頂く予定です。終了後は、地元柏崎の美味しい料理と地酒が用意された懇親会も計画されております。この機会にぜひ専門職や支部長と情報交換をされ、会員同士大いに懇親を深めて頂きたいと思います。会員皆様ふるってご参加頂きますようお願い申し上げます。



紅葉の八海山山頂





第34回国臨協関信支部 新潟地区会定期総会・研修会のお知らせ

日時:平成26年11月8日(土)
会場:NHO新潟病院
臨床検討会室Ⅰ
会費:5,000円

来賓紹介
野田 岳 臨床検査専門職
峰岸 正明 支部長
平原 学 理事

13:00 受付開始

13:25 研修会

講演①「心電図の見方・考え方」

講師 医療法人仁和会聖園病院
循環器内科 田村 真 先生

講演②「今、臨床検査部門に求められること」

講師 関東信越グループ 医療担当
臨床検査専門職 野田 岳 先生

(15:30～15:40 休憩)

15:40 定期総会

16:20 記念撮影

16:40 新潟病院～懇親会会場へ(送迎バス)

17:00 懇親会会場 「うんめもんや さん蔵」

19:00 懇親会閉会



うんめもんや さん蔵
柏崎市幸町4-27
TEL:0257-35-7779





第68回国立病院総合医学会で発表される 2名の抄録を掲載します！

新潟病院 柳田 光利 主任技師

2013/2014シーズンにおけるインフルエンザ(H1N1)2009のHA遺伝子変異と Matrix gene測定の有用性

○柳田光利¹, 桑村良隆¹, 木下 悟², 飯田知子², 藤中秀彦², 藤田 基²,
小澤哲夫³, 中島 孝⁴, 富沢修一²
NH0新潟病院 臨床検査科¹, 同小児科², 同内科³, 同神経内科⁴

【はじめに】インフルエンザウイルス感染症診断において、当院では抗原法とともにA/亜型3種類[H1N1, H3N2,(H1N1)2009]およびB型の遺伝子検査を実施している。2012/13シーズンにはH3N2流行株のNA遺伝子変異に対応する改良法を構築した。その際、検出対象にA型に共通で変異が起こりにくいMatrix gene（以下M gene）を追加し、新たなA型変異株出現に備えた。2013/14シーズンには、M gene陽性を示した検体の中に各A/亜型の特異的な標的配列が全て陰性を示した検体や、(H1N1)2009が検出されたものの核酸量が非常に低値の検体を多数認めた。解析によりこの原因が(H1N1)2009のHA遺伝子に生じた変異と判明したため、PCRの標的遺伝子をNAに変更したところ(H1N1)2009が検出可能となった。今回、測定法改良の経緯とM gene測定の有用性について報告する。【対象・方法】2013/14シーズンに当院にてインフルエンザ様症状を呈した患者867例から採取した咽頭ぬぐい液等の検体に対して、抗原法とPCR法を実施した。(H1N1)2009のPCR法は標的遺伝子を従来のHAとした方法とNAに変更した方法を測定し比較した。また、(H1N1)2009陽性3例の塩基配列を解析した。【結果】867例中M gene陽性のA型が224例で(H1N1)2009は173例。そのうち、HA(+)NA(+):107例、HA(-)NA(+):66例であった。塩基配列解析でFW primerとprobe領域に各々1塩基の変異を確認した。【考察】A型インフルエンザの流行はウイルスが抗原構造を変化させてヒトの免疫機構をすり抜けるために生ずる。2013/14シーズンの(H1N1)2009流行株は、HA遺伝子変異が原因でPCR法が正常に機能しなかったが、M geneは流行株においても測定可能であり、A型の臨床診断上有用と考えた。

さいがた医療センター 古賀 裕 主任技師

血清カルニチン測定試薬の基礎的検討およびL-カルニチン投与による 血清カルニチンの変動について

独立行政法人国立病院機構　さいがた医療センター　臨床検査科1) 神経内科2)

○古賀 裕1) 五十嵐善男1) 保田剛史1) 田辺恵梨1) 島田朋幸1) 岩間裕子1)
菅原恵子1) 菅 孝1) 山田光則1) 下村登規夫2)

はじめに

L-カルニチンは、生体内で心筋や骨格筋の細胞内に多く含み、細胞質内の長鎖脂肪酸をミトコンドリア内で分解しエネルギーを生成するための輸送物質である。今回、カルニチンの院内検査導入を目的とし基礎的検討を行った。さらに、当院で検査依頼したカルニチン患者で、L-カルニチン投与前後のデータを比較し若干の知見を得たので報告する。

対象と方法

装置は東芝TBA120FRを使用し、試薬はカイノス社の総カルニチンカイノスと同社遊離カルニチンカイノスを使用した。検討項目は同社のコントロールLevel1、2を使用し同時再現性、日差再現性、希釈再現性を実施し、相関については外注先の結果と当院測定値を比較した。L-カルニチン投与前後のデータ比較については2013年5月から2014年5月までに提出された患者を利用し、現時点では院内導入前のため外注先のデータを使用した。

結果

同時再現性 (n=10) はCV0.2～1.4%、日差再現性は6日間測定しCV0.7～1.4%、希釈再現性は、低濃度域0.1 μ mol/L、高濃度域は500 μ mol/Lまで良好であった。相関については、総カルニチンが、 $y = 0.924x + 0.99$ $r = 0.994$ 、遊離カルニチンが、 $y = 0.931x + 1.03$ $r = 0.992$ であった。また、L-カルニチン投与前後の比較では、患者12名の平均値において投与後総カルニチンが11.8 μ mol/Lと上昇し、内遊離カルニチンが約80%を占め、アシルカルニチンについて20%上昇に留まった。

まとめ

L-カルニチンの基礎的検討において良好な成績を得られた。また、カルニチンの投与前後の比較では投与後、遊離カルニチンの上昇が大きくアシルカルニチンの変化が少なかったのは外来性カルニチンに対する生体反応の一つが示唆された。



第42回関信支部学会地区会ポスター紹介

記録更新 4年連続2位！

中村前副会長の悲願でもありましたが今年も優勝を手にすることができませんでした。

今回から3地区会が加わり10地区会となりました。今年は「支部学会の地方開催もよいのでは」とひそかなテーマも盛り込みつつ、インパクトのある日本海に沈む夕日を背景に3施設のキャラクターを前面に配置しました。3施設の話題や一押しのみどころ・グルメ紹介はキャラクターの後ろに隠し、どうしても見たくなるように工夫しましたが「ひそかなテーマ」が邪魔したのかも……

各地区会も趣向を凝らしたポスターを作製していてレベルが上がっていますが来年こそは新潟地区会で優勝を勝ち取りましょう！

キャラクター紹介

西新潟中央病院てんかんセンター
マスコットガールのマリンちゃんです。
洋服は夏服やナース服などバリエーションいっぱいあるの♡



マリンのお勧め新潟情報満載♡
裏面要確認よ～。



キャラクター紹介

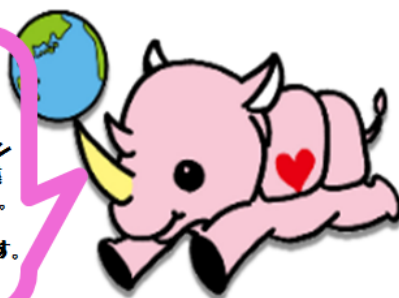
新潟病院マスコットキャラクターは
らいおんのれおくんです。(オス)
詳しいプロフィールは謎です。
愛嬌たっぷりのお顔で、文房具な
どの商品もありますよ。

れオも食べたよ。柏崎グルメ并 なんとグランプリ受賞！



キャラクター紹介

さいがた医療センターの
キャラクターの「さいがタン
(メス)」です。年齢は永遠
の3歳(頭脳年齢3億歳)。
身長31センチ。
体重がタン塩31枚分です。



上越リイ高！ 北陸新幹線開業に沸く地元を徹底取材



国 臨 協 新 潟 地 区 会

48年ぶりに
新潟で開催
された！

地区会活動

新潟地区会交流会を7月5日に行いました。
当日は梅雨の季節にも関わらず晴天に恵まれ、歴史博物館でソーセージ作りを体験しました。
燗製にしたソーセージと特製オリジナルソースに思わず『まいう〜』の声が！この後の懇親会も大盛況で戦後も深まった一日でした。



新潟地区会交流会の様子

予告

11月8日(土)地区会総会・研修会
講演「実践で役立つ心電図の読み方」

第63回医学検査学会



メインテーマは『越える』サブテーマ『私たち臨床検査技師の挑戦』を掲げ、新潟市朱鷺メッセをメイン会場で開催されました。新潟地区会からは西新潟中央病院の加藤技師とさいがた医療センターの菅原副技師長が発表されました。また情報交換会では『地酒屋台』が設置され米どころ・酒どころ新潟を満喫されたのではないのでしょうか。

関信支部学会の地方開催も夢ではない！



新潟病院

新潟市中央区西千代1-1-1
TEL: 025-251-1111
FAX: 025-251-1112
URL: www.niigata-hospital.jp

新潟病院は、新潟市中央区西千代1-1-1にあり、新潟市立病院と提携しています。新潟市立病院は、新潟市中央区西千代1-1-1にあり、新潟市立病院と提携しています。

新潟病院は、新潟市中央区西千代1-1-1にあり、新潟市立病院と提携しています。新潟市立病院は、新潟市中央区西千代1-1-1にあり、新潟市立病院と提携しています。

西新潟中央病院

新潟市中央区西千代1-1-1
TEL: 025-251-1111
FAX: 025-251-1112
URL: www.niigata-hospital.jp

西新潟中央病院は、新潟市中央区西千代1-1-1にあり、新潟市立病院と提携しています。新潟市立病院は、新潟市中央区西千代1-1-1にあり、新潟市立病院と提携しています。

西新潟中央病院は、新潟市中央区西千代1-1-1にあり、新潟市立病院と提携しています。新潟市立病院は、新潟市中央区西千代1-1-1にあり、新潟市立病院と提携しています。

さいがた医療センター

新潟市中央区西千代1-1-1
TEL: 025-251-1111
FAX: 025-251-1112
URL: www.niigata-hospital.jp

さいがた医療センターは、新潟市中央区西千代1-1-1にあり、新潟市立病院と提携しています。新潟市立病院は、新潟市中央区西千代1-1-1にあり、新潟市立病院と提携しています。

さいがた医療センターは、新潟市中央区西千代1-1-1にあり、新潟市立病院と提携しています。新潟市立病院は、新潟市中央区西千代1-1-1にあり、新潟市立病院と提携しています。



さいがた医療センター

新潟病院

西新潟中央病院

第42回 国臨協関信支部学会

新潟病院 1 階に美術館が 開館しました！ 「佐藤伸夫美術館」です



9 月に新潟病院 1 階（旧 1 病棟跡地）
に美術館がOPENしました。

新潟病院に入院されていた患者さんが描いたもので、平日
の 9 時～17 時までの間見る
ことができます。

旧 1 病棟・3 部屋を改装し、
病室から暖かみのあるお部屋
に様変わりしました。
入場無料です。



どなたでも入ることが
できますので柏崎においで
になることがありました
らぜひ足を運んでみてく
ださい。（*^-^*）



新潟地区会事務局
NHO西新潟中央病院臨床検査科内
TEL:025-265-3171 (内線1134)